

アポトーシス制御遺伝子であるChk2は発がんを防御し 老化に関与する

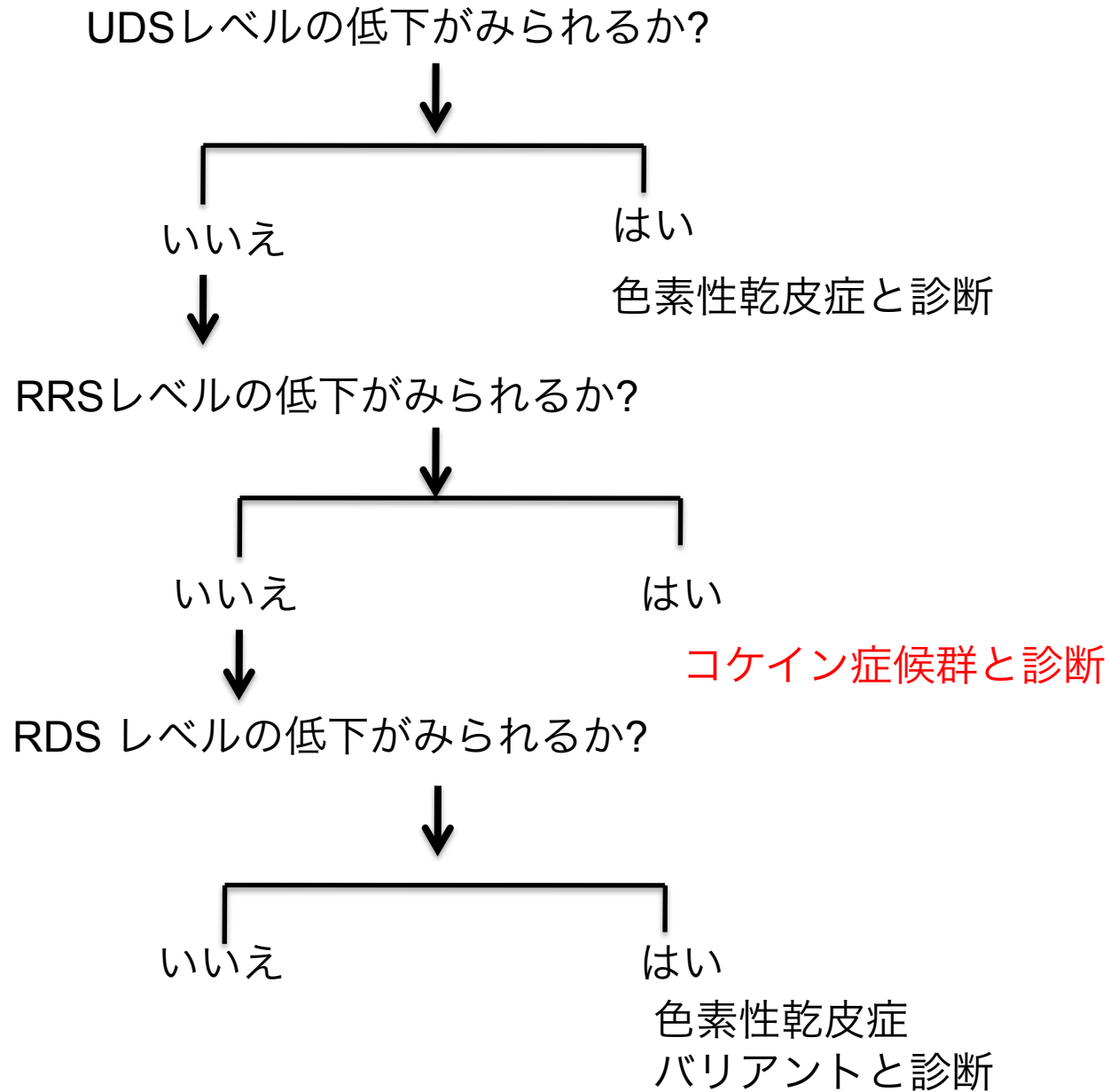
(Rad18ノックアウトマウスを用いた解析)

熊本大学 発生医学研究所 損傷修復分野

立石 智

コケイン症候群が疑われる患者細胞の 細胞診断

図1 色素性乾皮症およびコケイン症候群の簡易細胞診断方法



コケイン症候群であると細胞診断するために 必要な診断基準

1. 細胞に紫外線を照射して感受性がみられること
(UV照射後の細胞の生存率の低下)
2. 不定期DNA合成 (UDS) が陽性であること
3. RNA合成回復 (RRS) が陰性であること